

Rubyを活用した優れたビジネス事例を表彰するITビジネスコンテスト
『Ruby biz Grand prix 2024』
エントリー企業21社を発表！

記念すべき第10回目のアワードに多様で革新的なサービスが集結

Ruby biz グランプリ実行委員会（事務局:島根県 商工労働部 産業振興課 産業デジタル推進室）は、今年で10回目の開催となるITビジネスコンテスト『**Ruby biz Grand prix 2024**』へのエントリー募集を、5月7日（火）から8月7日（水）までの期間で実施し、合計21件の応募をいただきました。ここにエントリー企業と各サービス事例の名称を発表いたします。

今後、審査委員会での選考を経て、『Ruby biz Grand prix 2024』のグランプリ企業・事例を決定します。



Ruby biz
Grand prix
2024

<『Ruby biz Grand prix 2024』開催概要>

●目的・趣旨

『Ruby biz Grand prix』は、プログラミング言語Rubyの特徴を活かして、新たなサービスを創出しビジネスを継続的に展開している事例※を顕彰することにより、Rubyによるビジネス展開の優位性を国内外に広くPRし、Rubyでのビジネスチャンスのさらなる拡大を目指します。

※Rubyを使った商品・サービスが、ビジネス領域において多数の顧客に利用され、また継続して顧客価値の向上に努めている成長事例が対象

●募集対象

Rubyを使った自社商品・サービスなどで、Rubyの特徴を活かし、「新規性」「独創性」「市場性」「将来性」に富んでおり、今後継続的に発展が期待できるビジネス事例。

●各賞・表彰

1. 大賞2点程度／表彰状、記念品、副賞 100万円
2. 特別賞※3点程度／表彰状、記念品、副賞 30万円

※上記の賞以外にも、事例によっては受賞の可能性があり、昨年度は「ソーシャルインパクト賞」が選定され4社が受賞しています。

●スケジュール

- (1)応募受付：2024年5月7日（火）～8月7日（水） ※募集は終了しております。
- (2)選考：2024年10月上旬
- (3)表彰式等：2024年12月4日（水） 島根県松江市内

●公式サイト：<https://rubybiz.jp>

●審査選考委員 ※委員は50音順

委員長：まつもと ゆきひろ / Rubyアソシエーション 理事長

委員：笹田 耕一 / Rubyアソシエーション 理事、STORES 株式会社

委員：寺田 雄一 / マジセミ株式会社 代表取締役社長

委員：中村 建助 / 株式会社日経BP BtoBユニット メディア戦略部 メディアコーディネーター

委員：森 正弥 / 博報堂DYホールディングス株式会社 執行役員・CAIO

●過去の「大賞」受賞企業一覧

2023年度：株式会社ウーオ、ピクシブ株式会社

2021年度：株式会社HIKKY、株式会社ヤマツブ

2019年度：クックパッド株式会社、GMOペパボ株式会社

2017年度：株式会社あしたのチーム、Wovn Technologies株式会社

2015年度：トレジャーデータ株式会社、株式会社ユビレジ

2022年度：JUKI松江株式会社、株式会社Shippio

2020年度：株式会社tsumug、株式会社メディカルノート

2018年度：株式会社コークッキング、スタディプラス株式会社

2016年度：株式会社Misoca、ラクスル株式会社

<エントリー企業・事例> ※記載は50音順、全21企業





URIHO
株式会社ラクーンフィナンシャル



Leanerサービスシリーズ
株式会社Leaner Technologies



Rehab Cloud モーションAI
株式会社Rehab for JAPAN



転職ドラフト
株式会社リブセンス



LFB
リンカーズ株式会社



フィヨルドブートキャンプ
株式会社ロッカ

＜本件に関するお問い合わせ先＞

Ruby biz グランプリPR事務局（共同ピアー内）伊藤・井上・山本
TEL : 090-4627-6554 / MAIL : rubybizgp-pr@kyodo-pr.co.jp